



三年山城

新羅時代に築造された周囲約 1.7km の石築山城。

名称については、わずか 3 年で城を築きあげたとする「三国史記」の記述に由来する説と、報恩郡の元々の地名が「三年」であったことに由来するという二つの説が伝わっています。城内には、城門跡や、生活用水の確保と敵の攻撃を防ぐ目的で造られたと伝わっている「蛾眉池（アミジ）」と呼ばれる貯水池跡などがあります。展望台まで登ると報恩郡内を広く見渡すことができ、爽快な気分を味わうことができます。



世界の地域から

忠清北道 報恩郡 (韓国)



法住寺

俗離山の麓に位置する仏教寺院。新羅時代に創建された大韓仏教曹溪宗第 5 教区の本寺で、双獅子石燈、捌相殿、石蓮池といった国宝や、地方有形文化財など、数々の文化遺産が保管されている見所満載の観光名所です。